



山 學 新 聞

山村学園高等学校
〒350-1113 埼玉県川越市田町16-2
TEL.049-225-3585 FAX.049-222-5356
URL http://www.yamamura.ac.jp/

編集発行／山村学園高等学校広報部

2014年8月 新校舎完成予定



山村学園高等学校は、今年で創立91年を迎えました。この間、地域社会との関わりを深めながら、建学の精神に基づく独自の教育を展開、進化させてまいりました。そして、山村学園高等学校はさらなる進化を遂げるため、3つの校訓をコンセプトとした5階建31教室の新校舎を建築することとなりました。平成26年8月、コミュニケーションを重視した、次世代を担い、支える人材を育成する新しい教育環境を創造します（平成26年8月完成予定）。



新入生宿泊研修会を振り返って

入学間もない4月13日、山村学園生としての心構えや基本的ルールを身に付けることなどを目的とした、本校恒例の新入生宿泊研修会が箱根で行われました。2泊3日の研修会で感じたこと、学んだことを感想文として書いてもらいましたので、紹介します。

この箱根研修が始まるまではドキドキした気持ちでしたが、でも、研修が始まってみると、新しくできた仲間と共に頑張る物かもしれません。



ことができました。1日目は先生方のタメになるお話をしてもらい、メモをしていました。あの先生が言っていた「自分の限界にラインを引いて、ちゃダメ」というメッセージにドキッとしました。中学校の定期テストでも「ここらへんで大丈夫だろう」とか「もういやー」など弱音を吐いて自分の限界にラインを引いていたなど、その先生のお話を聴いている時に感じました。定期テストの点数が伸びなかったのも、このような事をしてしまったのだなと思ってしまうくらいでした。研修で一番の宝物かもしれません。

その一方で自由時間には入学式やほかの授業でも話したことのない人と話せました。UNOをやったり話をしたり、これは遊びの面での思い出です。1日目の夜の、明日の単語テストへ向けた勉強、入浴を終えて研修室から帰った後も皆で夜遅くまで勉強に励みました。あまり良い結果を出すことはできませんでしたが、勉強の習慣をこの3日間ですべて身につけました。納得のいく勉強ができました。ハイキングはロープウェイに乗った時に一気に研修の疲れが吹っ飛びました。帰りの山道は大変でしたが、帰りの山道は大変でした。でも楽しかったです。これからも箱根ではなく山村学園でこの勉強法を活かし、自宅での自己学習を身につけて、単語テスト、漢字テストも失敗しないようにしたいです。3日間、楽しくも厳しくもあり、充実した日でした。（総合進学コース選抜クラス/男子）



前回は、「遠くへ行きたい」という旅番組のお話をしました。その続きで、この番組のCMで金子みすずの「すずめのかあさん」という詩が使われていました。金子みすずを知らない人も、ここで「すずめのかあさん」という詩は多くの人が覚えているのではないのでしょうか。では、「すずめのかあさん」を紹介しましょう。

「すずめのかあさん」は、その子のかあさんから来た。すずめのかあさんそれを見て。お屋根で鳴かすにそれを見て。というものです。この子は何歳くらいなんだろう。すずめをどのようにして捕まえたのだろう。エサをおいて餌でも仕掛けたのか。いやいや、巣から落ちてきたすずめを拾って命を助けたんだらう。など想像してしまいたい。

今年も暑い夏がやってきました。若さあふれる君たちには、この暑さに負けないだけのエネルギーがあります。頑張ってください。「自分の夏」にしてください。

今回は精神科医として有名な神谷美恵子さんの話をします。ハンセン病患者の治療に生涯をささげたことで知られる精神科医、神谷美恵子（1914～1979）著『若き日の日記』を読むと、高い目標を掲げてひたむきに前進していく彼女の力強い生き方に心打

たれます。28歳当時の日記には、「『キュリー夫人伝』をもつ一度読みはじめた。そして、自分の生ぬるい勉強の仕方を省みて、慙愧の念に耐えない。勉強と献身と。これは両立する。要は魂の問題なのだ。だから機会と境遇に恵まれてくる時に、全力を尽くさなかつたら、勉強は永久に出来ないではないか。」と綴られています。神谷さんは1935年

機会と境遇に恵まれている時にこそ

校長 萩原重範

（昭和10年）に21歳で津田英学塾本科を卒業し、津田部（現津田塾大学）へ入学しましたが、当時は不治の病とまでいわれた結核にみまわれ辛い療養生活を歩ませてもらえる環境に感謝し、その恵まれた境遇を勉学のために日々努力と日々努力を送っています。戦争によつて多くの人々が人生の道を余儀なくされた時代、彼女は難病に苦しむ患者を救ってあげたいという思いを捨てず、

本校生の中にも社会的に役に立ちたい、皆が喜んでくれるような仕事をしたい、苦しんでいる人を助けたい、苦しいという思いを抱いている者は沢山の思いを現実にしようという思いを現実社会で「実践、実現できる力」にしていくために、「学ぶ力」と「心の力」を身につけることは必須のことです。君達は磨けば光る原石です。可能性を秘めた原石です。将来の目標を持ってしっかりと学んでください。

（総合進学コース選抜クラス/男子）

さて、残念ながら今回も置きが長くなりこの辺で終わります。この続きは次回山学新聞で。

2学年 修学旅行 ハイサイ日記



青く透き通った空と輝く海に囲まれた沖繩。台風4号が過ぎた6月23日から、4泊5日の日程で修学旅行が実施されました。

2学年約400名が沖繩に向かった日は、慰霊の日である23日。県内各地で、戦没者を追悼する行事がおこなわれていました。日本で唯一地上戦が展開された場所に、節目となる日には訪れることができたことは、生徒たちにとって貴重な経験になりました。

2日目*平和祈念資料館・平和祈念堂 おきなわワールド 首里城公園 他

ひめゆり学徒隊の生存者である、与那覇百子さんの講演を聞きました。その後、生徒たちによる平和集会を行い、クラスごとに『平和の誓い』を述べました。

平和祈念堂を後にし、琉球王国の様子を再現したおきなわワールドへ向かい、球王の像を再見しました。

【2日目の感想】平和記念公園では、今までに見たことのない量の石に刻まれた名前を見ました。また、今でも毎年刻まれる名前が増えているのを感じました。平和祈念資料館ではひめゆり学徒隊の資料に比べて写真などが多く、見る時間が足りなく感じました。資料館はどの写真を見ても残酷で、ついつい目をつぶってしまつたところもありました。平和祈念堂では実際に戦争を体験した人の話を聞くと、もう聞いて



自然の力によって作られた鐘乳洞や古の琉球の雰囲気は、これまでの行程とはまた違う沖繩の印象を与えてくれました。

1日目*ひめゆりの塔 ひめゆり祈念資料館見学

那覇空港に到着後、そのままひめゆりの塔・ひめゆり祈念資料館に向かいました。太平洋戦争時、第三外科病棟となっていた壕のそばに建てられたのがひめゆりの塔です。資料館内の当時の惨状を集めた資料や映像を目にした生徒たちは、それぞれが戦争についてしっ

【3日目の感想】平和祈念堂で、平和祈念堂を後にし、琉球王国の様子を再現したおきなわワールドへ向かい、球王の像を再見しました。平和祈念堂を後にし、琉球王国の様子を再現したおきなわワールドへ向かい、球王の像を再見しました。

最後に、生徒の感想を紹介いたします。

【2日目の感想】平和記念公園では、今までに見たことのない量の石に刻まれた名前を見ました。また、今でも毎年刻まれる名前が増えているのを感じました。平和祈念資料館ではひめゆり学徒隊の資料に比べて写真などが多く、見る時間が足りなく感じました。資料館はどの写真を見ても残酷で、ついつい目をつぶってしまつたところもありました。平和祈念堂では実際に戦争を体験した人の話を聞くと、もう聞いて



さらには無人島や洞窟探検など、各クラスでバラエティに富んだコースが組まれていました。

5日目*国際通り

最後の見学地です。笑顔とお土産を持って帰りま

【クラス別行動の感想】今日は特に無人島(ナガヌヌ島)が楽しかったです。埼玉には海がないから海を見るだけですごく嬉しいのに、東京湾とは比べものにならないほど透明で薄い水色で本当に綺麗でした。砂浜もすごく白くてあまりゴミもなく本当にいい島だなあと夢半分で過ごしていました。大人になつたらまた来たいですが、船酔いが恐ろしいので船に乗る練習をしておこうと思います。それくらい絶対にまた行きたいです。次の御菓子御殿では紅芋タルトを作り、とてもおいしかったです。今日は本当に楽しかったです。

2か月が経ち

小仲井 浩

山村学園に勤務するようになり2か月が経ちました。振り返ると、4月からの2か月間は非常に早いものでした。始業式に在校生と初めて顔を合わせたその時から、学級開き、球技大会、中間考査、芸術鑑賞会といった様々な行事を終え、気が付けばもう6月に入りました。3年5組もスタートしてまだ2か月しか経っていませんが、初めの頃よりもクラスとして少ししっかりとしてきたように感じます。

私自身、生まれ、育ちともに千葉県で、昨年度まで千葉県内の高等学校に勤務しており、埼玉県での暮らしはこれが初めてになります。川越市は元々城下町ということもあり、昔ながらの建物や店舗を目にするたび、町の歴史の深さを感じます。歳も28になり、教壇に立ち5年目になりますが、教員生活の中で改めて感じることは、「学校は人ひとりにある様々な支えを改めて実感できる場所である」ということです。例えば、私自身を例にとってみても、周りの先生方との関わりがあるからこそ教師としてのヒントを受け取ることができていることや、温かい言葉を掛けてもらい、気にして頂いて、毎日の生活を送ることができています。勿論、授業に真剣に参加してくれる人がいるからこそ授業として成立しているし、こちらの話に耳を傾けてくれるから初めて指導として成り立っていることも忘れていません。生徒の皆さんからの視点でも同様に、誰の支えがあって学校へ通うことが出来ているのか。誰との関わりの中で毎日学び、前へ進むことが出来ているのか。そのようなことも忘れてはいけないのではないのでしょうか。

誰でも、いつでも、何事もなく平穏無事に物事が進むことはないと思います。小さいものから大きいものまで、困ったこと、立ち止まってしまうことは必ずやってくる。そんな時に助けてくれるのは周りの人ではないのでしょうか。学校を、人との関わり合い、支え合いを大切にすることを忘れない場所に来たら良いですね。

球技大会

4月15日(月)、川越運動公園総合体育館において2・3年生の球技大会を実施しました。

今年度は、学年別でドッジボールをおこないました。特に男子は好ゲームが多く、観戦していた生徒たちから大きな声援が送られると、さらなる熱戦に発展しました。新クラスになつて間もない時期のレクリエーションといふこと



今年度は、学年別でドッジボールをおこないました。特に男子は好ゲームが多く、観戦していた生徒たちから大きな声援が送られると、さらなる熱戦に発展しました。新クラスになつて間もない時期のレクリエーションといふこと

芸術鑑賞

6月13日(木)、1・3年生は芸術鑑賞へと出かけました。

1年生は国立劇場で新歌舞伎『紅葉狩』を鑑賞しました。なかなか観る機会のない歌舞伎だけに、初めは難しそうな表情をしていた生徒も、分かりやすい解説もあり、みな興味津々で見入っていました。

一方、3年生は四季劇場「夏」で『リトルマーメイド』を鑑賞しました。一般販売でのチケット入手が困難だと言われている入目だけに、劇団四季を初めて観る人だけでなく、誰もがステージに釘付けとなつていました。

本物の演技と舞台を目の前にして、次から次へと繰り広げられる芸術に、生徒たちは多くの刺激を受けることができた一日でした。

部活動報告

【硬式テニス部】平成25年度学校総合体育大会テニス西部地区大会

平形友香 1年 / 志木市立志木中

【準優勝】今田愛香 3年 / 足立区立第四中

高橋唯 3年 / 豊区立夫泉南校中

他、ベスト8独占

以上、県大会出場

平成25年度関東高等学校バスケットボール大会埼玉予選会

【女子バスケットボール部】

平成25年度関東高等学校バスケットボール大会埼玉予選会

【女子バスケットボール部】

平成25年度関東高等学校バスケットボール大会

女子バスケットボール大会

ベスト8

平成25年度学校総合体育大会兼第24回埼玉県高等学校体育連盟少林寺拳法大会

女子単独演武の部

第4位 新井杏奈 3年 / 所沢市立三ヶ島中

【少林寺拳法部】

学校総合体育大会兼第24回埼玉県高等学校体育連盟少林寺拳法大会

女子単独演武の部

第4位 新井杏奈 3年 / 所沢市立三ヶ島中

【弓道部】

平成25年度学校総合体育大会個人地区予選会

女子 廣瀬文香 3年 / 小川町立東中

男子 秋生田稜 3年 / 狭山市立東中、吉野達也 3年 / ふじみ野市立福岡中

以上、県大会出場

第55回埼玉県下武道大会

女子団体

山村学園B(廣瀬文香・青木理江 3年 / 志木市立志木中)・見崎祐衣 3年 / 志木市立宗岡中)

平成25年度川越市高校弓道王座決定戦

男子個人

8位 渡邊諒 3年 / 狭山市立山王中)

第45回川越市武道大会

女子団体

山村学園A(野澤沙也香 3年 / 清川町立清川中)・森田麻椰 3年 / 人間市立東金子中・薄井那津子 3年 / 所沢市立小手指中)

女子個人

廣瀬文香

第3位 森田麻椰

男子個人

佐藤佑 2年 / ふじみ野市立福岡中)

【剣道部】

平成25年度埼玉県西部地区高等学校剣道大会

女子団体

第3位

女子個人

高田莉帆 2年 / 狭山市立中央中)

男子団体

ベスト64

以上県大会出場

埼玉県下武道大会(剣道)

高校女子の部

女子団体

【女子サッカー部】

埼玉県学校総合体育大会

高校サッカー女子の部

第5位

【ソフトボール部】

関東高等学校ソフトボール大会西部地区予選

県大会進出

イベントのお知らせ

詳しくは、別途学校案内パンフレット等をご覧ください。

オープンキャンパス

8月24日(土) 9:00~12:30

部活動体験

8月25日(日) 9:00~12:30

ふじその祭

9月14日(土) *入場制限あり 10:00~15:30

9月15日(日) *一般公開 9:00~15:30

掲示板

7月17日(水) 全学年実力試験

20日(土) 終業日集会

22日(月) 夏季ゼミ

31日(水) ニューイラント

8月13日(火) 短期研修出発

23日(金) ニューイラント

24日(土) 登校日

24日(土) オープンキャンパス

25日(日) 部活動体験

9月2日(月) 始業日集会

14・15日(土・日) ふじその祭

19日(木) 3年生実力試験

25日(水) スタディーサポート

27日(金) 体育祭

28日(土) 前期終業式

30日(日) 期間休業日

インターハイ出場!

【テニス】硬式テニス部・今田愛香さん 3年 / 足立区立第四中がシングルスでインターハイに出場します。

平成25年度全国高等学校総合体育大会

平成25年7月28日~8月20日

北部九州大分県・福岡県・佐賀県・長崎県

ジュニアオリンピックカップ 出場!

坂井絢音さん(2年 / 川越市立砂中)が、学校総体・登山の部(クライミング競技)において、見事優勝し、JOCジュニアオリンピックカップに出場します。

ジュニアオリンピックカップ大会

平成25年8月10日~8月12日

富山県南砺市・桜ヶ池クライミングセンター